



※本発表資料は米国時間 2026 年 3 月 16 日に発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【GTC 2026 プレスリリース】

NVIDIA、T-Mobile、およびパートナー企業は、AI-RAN 対応インフラ にフィジカル AI アプリケーションを統合



ニュース概要:

- T-Mobile は、NVIDIA RTX PRO 6000 Blackwell Server Edition AI インフラを試験運用し、フィジカル AI アプリケーションをエッジで実証し、AI-RAN イノベーションセンターの分散型ネットワークを補完
- Fogsphere、LinkerVision、Levatas、Vaidio、Siemens Energy などのフィジカル AI 開発企業は、ビデオ検索と要約 (VSS) 用に NVIDIA Metropolis Blueprint を使用してエッジにリーズニングおよびビジョン AI エージェントを構築し、この技術を最初に評価している自治体の 1 つであるサンノゼ市とともに T-Mobile の分散型エッジ ネットワークに統合
- この新しい NVIDIA VSS Blueprint バージョン 3 は、柔軟なモジュール型アーキテクチャ、高度なマルチモーダル視覚的理解、統合エージェント型検索機能で、リーズニングビデオ分析 AI エージェントの開発を加速



カリフォルニア州サンノゼ — GTC — 2026年3月16日 — NVIDIA と T-Mobile は本日、Nokia および拡大を続ける開発者エコシステムと協働し、分散型エッジ AI ネットワーク上にフィジカル AI アプリケーションを提供すると発表しました。本協力により、次世代 AI-RAN インフラが、ワイヤレス ネットワークを分散型高性能エッジ AI コンピューティング用プラットフォームに移行できる方法を示し、開発者が、NVIDIA Metropolis プラットフォームを活用して、都市、公共事業、産業現場の物理世界を理解するビジョン AI エージェントを展開するための基盤を構築します。

NVIDIA の AI-RAN ポートフォリオは、[NVIDIA ARC-Pro](#) を中心に展開しています。これは、電力に制約のあるセル サイト向けの [NVIDIA RTX PRO 4500 Blackwell Server Edition](#) および大容量のモバイル スイッチング オフィス (MSO) 向けの [NVIDIA RTX PRO 6000 Blackwell Server Edition](#) 上に構築されています。

T-Mobile は、Nokia の anyRAN ソフトウェアを使用して米国で初めて NVIDIA の AI-RAN インフラの試験運用を行った企業であり、現在は一部の NVIDIA フィジカル AI パートナーと協力して、セル サイトとモバイル スイッチング オフィスが、高度な 5G 接続性を提供し続けながら、分散型エッジ AI ワークロードをサポートする方法を実証しています。

NVIDIA の創業者/ CEO である ジェンスン フアン (Jensen Huang) は次のように述べています。「通信ネットワークは、ビジョン AI エージェントからロボットや自動運転車に至るまで、数十億のデバイスがリアルタイムで見て、聞いて、行動できるようになる AI インフラに進化しています。T-Mobile および Nokia と協力して、5G ネットワークを分散型 AI コンピューターに変えることで、世界のエッジ AI インフラ向けの拡張性の高いブループリントを作り出しています。」

T-Mobile の最高経営責任者である Srinu Gopalan 氏は次のように述べています。「フィジカル AI の可能性を最大限に引き出すため、ネットワークを分散型 AI コンピューティング プラットフォームに変えるには、数十億のエンドポイント用のネットワーク エッジで超低遅延と正確な時刻同期が必要です。まさにそれを T-Mobile が実現しました。私たちは、国内初の 5G スタンドアロンおよび 5G Advanced ネットワークを使用して、インテリジェント システムがクラウド上で待つことなく、リアルタイムで動作できるインテリジェント ネットワークに頼る未来を支える上で、他に類を見ない強みを持っています。」

フィジカル AI 向けの神経系としてのモバイル ネットワーク

NVIDIA アクセラレーテッド コンピューティング上に構築された AI-RAN への移行は、フィジカル AI を拡張するにあたっての重大な障壁、つまり低遅延で安全かつ遍在的な接続性の欠如という課題を解決します。Wi-Fi は通信範囲と安全性という制限を受けますが、T-Mobile の 5G スタンドアロン ネットワークは、混雑した都市の交差点、産業施設、地方で動作する複雑な AI エージェントに必要な広域での対応力とサービス品質を提供します。

このアーキテクチャにより、フィジカル AI は、負荷の高い計算処理を、デバイスに最も近いエッジ 拠点にオフロードできるのです。負荷の高い処理をネットワークのエッジに移行することで、開発者は個々のカメラやロボットに必要なハードウェア要件を合理化し、数十億の相互接続デバイスで洗練された AI モデルを高いコスト効率で拡張できます。

主要開発者が、エッジにリーズニングとビジョン AI を導入

開発者のエコシステムは、NVIDIA および T-Mobile と協力して、T-Mobile の分散エッジ ネットワーク上に[ビデオ検索と要約 \(VSS\)](#) 向けの [NVIDIA Metropolis](#) Blueprint で構築された、リアルタイム アクションを推進する[フィジカル AI](#) エージェントを統合します。試験導入の事例は以下です：

- **スマート シティ 運用:** LinkerVision、Inchor、Voxelmaps は、統合されたコンピューター ビジョンに基づく「シティ オペレーション エージェント」と、信号機のタイミングを認識、シミュレーション、最適化できるデジタル ツインをテストしています。これは、サンノゼ市におけるインシデント応答速度を 5 倍高速化することを目指しています。
- **自動ユーティリティ検査:** Levatas と Skydio は、NVIDIA コンピューティングを活用して、5G を介して数十万マイルの送電線の点検を自動化し、電柱の傾き、腐食、サーマル ホットスポットなどの異常を 5 倍高速に検知して解決しています。現在、コストのさらなる削減、暴風雨後の復旧時間の短縮、受動的なメンテナンスから予知保全への移行を加速するため、AI-RAN インフラを評価しています。
- **ビジョンベースの施設管理:** Vaidio などの開発者は、VSS Blueprint を使用して、単純なセンサーを超えて、脅威を検出し、障害を予測し、自動化されたワークフローを起動して施設管理を向上させる施設管理エージェントを構築しています。
- **リアルタイムの産業での安全確保:** Fogsphere は、陸上、洋上、掘削といった高リスクな建設現場で、作業員が吊り荷の下にいる、または炭化水素の流出する環境下にいるなどの危険な事象をリアルタイムで検知し、対応するための安全性 AI エージェントを SAIPEM に提供しています。Fogsphere は現在、すでに Wi-Fi に依存せず、24 時間



365 日稼働しているこれらのエージェントの機能とパフォーマンスを、安全で分散型ネットワーク コンピューティング上で AI-RAN インフラがどのように強化できるかを検証しています。

これらの取り組みは、NVIDIA、Nokia、ソフトウェア プロバイダー、メーカー、エンタープライズ イノベーターの多様なエコシステムと協力して、エッジ AI 機能をテストして有効化するという T-Mobile の広範な戦略を反映しています。

Metropolis VSS 3 Blueprint でビジョン AI エージェントの開発を加速

世界中で 15 億台を超えるカメラが映像を記録していますが、人間により確認されているのは 1% 未満です。NVIDIA は、Metropolis VSS 3 Blueprint を導入し、エージェントがエッジからクラウドまでの動画をリーズニングできるようにします。

以下は、ブループリントの最新バージョンにおける主な特徴です。

- **エージェント型情報検索:** AI エージェントは、複雑な自然言語によるクエリを解析し、ビデオ映像を検索して、5 秒以内に特定の事象を見つけることができます。
- **モジュール型アーキテクチャ:** 柔軟なフレームワークにより、チームはコア インフラを刷新することなく、小売店から倉庫に至るまでの多様な環境に VSS 3 を適応させることができます。
- **100 倍の効率性:** VSS は、人手による確認の最大 100 倍高速で長いビデオを要約し、反復作業を大幅に削減し、世界中の物理的運用のレビューコストを削減します。

VSS Blueprint を活用して業界全体で運用を最適化し、安全性を向上させているパートナーには、Caterpillar、KION、日立、HCLTech、シーメンス・エナジー、Tulip、Telit Cinterion が含まれます。

[NVIDIA VSS Blueprint](#) の詳細は、build.nvidia.com をご覧ください。ジェンスン ファンによる [GTC 基調講演](#) を視聴し、[ビジョン AI セッション](#) もご覧ください。

NVIDIA について

[NVIDIA](#) (NASDAQ: NVDA) は AI とアクセラレーテッド コンピューティングの世界的なリーダーです。

T-Mobile US, Inc. について

スーパーチャージされた Un-carrier として、T-Mobile US, Inc. (NASDAQ: TMUS) は、かつてなく、より多くの人を、より多くの場所でつなぐ受賞歴のある 5G ネットワークを備えています。最高のネットワーク、最高の価値、最高の体験という T-Mobile 独自の価値提案により、この Un-carrier は接続を再定義し、競争を加速すると同時に、ワイヤレスおよびワイヤレスを超えた次世代のイノベーションを牽引し続けています。ワシントン州ベルビューに本社を置く T-Mobile は、子会社を通じてサービスを提供し、その旗艦ブランドである T-Mobile、Metro by T-Mobile、Mint Mobile を運営しています。詳細は、<https://www.t-mobile.com> をご覧ください。

通信ネットワークが、ビジョン AI エージェントからロボット、自動運転車にいたるまで、数十億のデバイスがリアルタイムで見て、聞き、行動することを可能にすること、T-Mobile および Nokia と協働して 5G ネットワークを分散型 AI コンピューターに変えることで、NVIDIA が世界のエッジ AI インフラ用に拡張性の高いブループリントを作成すること; NVIDIA の製品、サービス、テクノロジーの利点、影響、性能、提供状況に関する記述、NVIDIA の提携企業やパートナーを含む第三者との取り決めに関する期待、技術開発に対する期待、およびその他の歴史的事実ではない記述、また、これらに限定されない記述に関する利点と影響など、本プレスリリースに記載されている記述の中には、1933 年証券法第 27A 条および 1934 年証券取引法第 21E 条（いずれも改正済み）に定める将来予測に関する記述に該当し、当該条項により定められた「セーフハーバー」の適用を受けるものであり、実際の結果が予想と著しく異なる原因となるリスクおよび不確実性に影響を受ける可能性があります。実際の結果が大幅に異なる可能性のある重要な要因には、以下のものが含まれます：世界的な経済状況；NVIDIA の製品を製造、組み立て、梱包、テストする第三者への依存；技術開発と競争の影響；新製品や技術の開発または既存製品、技術の改良；NVIDIA の製品またはパートナーの製品の市場受け入れ状況；設計、製造またはソフトウェアの欠陥；消費者ニーズや需要の変化；業界標準やインターフェースの変更；NVIDIA の製品または技術がシステムに統合された際の予期せぬパフォーマンスにより生じる損失などを含み、NVIDIA が証券取引委員会（SEC）に提出する最新の報告書（年次報告書 Form 10-K および四半期報告書 Form 10-Q を含むがこれらに限定されない）において随時開示されるその他の要因です。SEC に提出された報告書は、NVIDIA のウェブサイトに掲載されており、NVIDIA から無償で入手可能です。これらの将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、本資料の発表現在時点での状況に基づくものであり、法律で義務付けられる場合を除き、NVIDIA は、将来の出来事や状況の変化を反映のためにこれらの将来予測に関する記述を更新する義務を負いません。

本リリースに記載されている製品や機能の多くはまだ様々な段階にあり、利用可能になった時点で提供される予定です。記述は、コミットメント、約束、または法的義務として意図されたものではなく、またそう解釈されるべきでもありません。また、NVIDIA 製品について説明された特徴や機能の開発、リリース、および時期は変更される可能性があり、NVIDIA 単独の裁量に委ねられます。NVIDIA は、ここに記載された製品、特徴または機能の不提供または遅延について、いかなる責任も負いません。

© 2026 NVIDIA Corporation. 無断複写、複製、転載禁止。NVIDIA ロゴ、NVIDIA RTX PRO は米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。その他の社名と製品名は、それらが関連付けら



れている企業の商標である可能性があります。機能、価格、販売状況、仕様は、予告なしに変更される場合があります。

エヌビディア広報部

Japan-PR@nvidia.com

エヌビディア PR 事務局

担当：エヌビディア PR 事務局 日塔・小森・西田・中根

メール：nvidia@vectorinc.co.jp

電話：03-5572-7375